

埼玉自動車大学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

卒業式



保護者、来賓からの拍手に送られ卒業生は胸を張って会場を後にしていた。
優秀賞、努力賞、皆勤賞の受賞者は以下の通り。
○優秀賞 一級自動車整備科 松嶋優哉 君、二級自動車整備科 鈴木弘晃君、山邊健斗君、伊藤聖天君、山口陽生君、総合車体整備科 栗原太聖君、本多陽君、カスタムボディ科 西村琉聖君、モーターズ科 菅又康晃君 以上9名
○努力賞 一級自動車整備科 橋本健太君、二級自動車整備科 掛井翔太君、奈良祐樹君、宮沢達也君、野村太希君、自動車車体整備科 近藤隼人君、カスタムボディ科 松崎隆介君、モーターズ科 小坂享君 以上8名

令和3年度第64回卒業式書授与式が3月18日に本校の佐藤由江初代校長記念館で実施した。新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から徹底した感染対策を講じて卒業生215名と保護者、教職員と特別来賓に出席者を限定して挙行了。卒業生は緊張した面持ちで式に臨み、本校の卒業生として成長した姿が印象的であった。

式では卒業証書を総代である一級自動車整備科の大貫新太郎君に授与され、整備士修了証書授与は二級自動車整備科の小鷹 昂君に、学位記授与は総合車体整備科の丸山和輝君に代表として授与された。表彰では理事長賞に一級自動車整備科の大貫新太郎君、校長賞に二級自動車整備科の小澤健仁君、全国自動車大学校・

退寮生に記念品

3月10日、本校職員室にて今年度学生寮を退寮する学生4名に記念品を手渡しした。例年であれば全寮生を集め、退寮の集いを開催していたが、コロナ禍の中行事を伴う催し物は開催できないため、金子校長から門

整備専門学校協会会長賞に一級自動車整備科 菅原悠心君、二級自動車整備科から小鷹 昂君、自動車車体整備科から小林拓真君が受賞、日本自動車整備振興会連合会会長賞に総合車体整備科 小川 翔君が、職業教育・キャリア教育財団理事長賞にカスタムボディ科の加藤翔馬君が受賞した。金子 勉校長は式辞として「厳しいコロナ禍を乗り越え本日卒業式を迎えた卒業生にはこの経験を基にそれぞれの職場で活躍し、社会に貢献できる本校卒業生として立派に羽ばたいてくれることを期待している」と述べた。来賓祝辞では本校同窓会会長である渡部雄次様と親交会会長の遊馬尚美様からも卒業生に向けて祝辞をいただいた。卒業生退場では会場内の教職員・

出の言葉として「各自がそれぞれの期間での寮生活を終え、色々な経験をできたと思う。4月からも地元へは戻らず、新たな地で新生活をスタートする者が殆どとの事。今後も様々な事が待ち受けていると思うが、学生寮で培ってきた経験を活かし活躍して欲しい。国家試験も控えているので、体調管理に気を付けて頑張ってください」と退寮生を励ました。



入学説明会
入学者に向けて不安解消と出来るだけ早く学校生活に馴染むことを目的として、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底したうえで新入生対象の入学説明会が3月23日、本校佐藤由江初代校長記念館で行われた。説明会では、学校の沿革の他、教育方針やカリキュラム、登録スタイル(服装、車

同窓会が母校を支援

同窓会では母校に対して様々な支援をしている。今年度もカスタムボディ科の車両製作費、モーターズ科の活動費に対して助成金で支援している。整備士試験対策として模擬試験作成用としてパソコンやプリンターの購入についても助成をした。

同窓会終了後には、入寮者に対する説明や個別の質疑応答コーナーを設けた。同窓会則例の中に在校生の成績優秀者に対して褒賞金を贈呈する規程があり、一級・二級自動車整備科の2年間で成績上位10名に3月16日の修了式において贈呈した。また整備士試験を受ける学生全員に合格祈願の菓子进行の際に贈った。今後同窓会は母校と在校生に対して支援をして行く。

自動車整備士技能登録試験

自動車整備士技能登録試験が3月20日に、本校を埼玉会場として実施された。本校は学生295名が一級小型自動車整備士、二級自動車整備士、自動車車体整備士をそれぞれ受験した。

日は、新型コロナウイルス感染対策のもと、万全の態勢で試験に臨んだ。今年度も100%の合格率達成を期待する。



オープンキャンパス

安定した未来のために整備士の国家資格を取りませんか？
申し込みはこちらから↓

- *オープンキャンパス
4月17日(日)
4月29日(金)
5月5日(木)

- 系列校特待制度あります。
○就職率100%で将来が安心

